

令和6年 2月 就将公民館だより

〈電話〉 32-9390 〈ファックス〉 32-9405
〈E-mail〉 syusho@chukai.ne.jp

〈発行〉 就将公民館
〈住所〉 米子市大谷町 1-1

QR コード



だより



ホームページ

○今後の主な予定○

2月

- 5日(月) 自治会長会
- 8日(木) 保健師の出張なんでも健康相談
- 9日(金) 体育部正副部長会
- 12日(月・振替休日) 休館
- 14日(水) マンマサークル定例会
- 20日(火) 公民館ワックスがけ
- 21日(水) 友愛訪問
- 23日(金・祝) 天皇誕生日(休館)
- 26日(月) 学習講座「みそ作り体験」
- 28日(水) マンマサークル自主活動

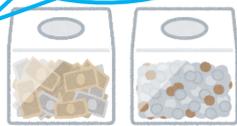
3月

- 11日(月) 中学校卒業式
- 13日(水) 友愛訪問
- 14日(木) 保健師の出張なんでも健康相談
- 19日(火) 小学校卒業式
- 22日(金) 小学校・中学校修了式
- 31日(日) おさがりどうぞ

※予定は変更になることもあります。

よろしくお祈りします

義援金



令和6年能登半島地震義援金の受付について ～公民館窓口で受け付けています～

□受付期間(予定)

令和6年3月22日(金)まで

□受付時間

平日の午前8時30分から午後5時まで

□その他

受付は現金のみとさせていただきます。

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社を通じて、被災地に送金されます。

お待たせしました!!



「おさがりどうぞ」またやります!

子ども服(衣料品)の無料配布会

主催: 米子チアリーディングチーム FINES

□3月31日(日) 午前9時～10時30分

□公民館 2階和室にて不要になった衣料品の無料配布を行います。



【開催内容】

日時: 3月31日(日) 午前9時～10時30分

会場: 就将公民館 2階和室

対象物品: 幼児～中学生の衣料品(制服も可)

金額: 無料(おさがりですので無料でどうぞ)

持帰り制限: なし

●地区以外の方でも、どなたでもご参加いただけます●

【持ち込みのお願い】 受付 3/18～3/28

対象物品:

幼児～中学生の衣料品(制服も可)

持ち込み方法:

✓衣料品はホームクリーニング済みのもの。

✓3/18(月)～3/28(木)の平日午前9時～午後5時までに公民館まで届けてください。

✓イベント終了後、物品の廃棄をご希望の方は、米子市指定のごみ袋に入れて持ち込んでください。

◆受講生募集◆

令和6年度食生活改善推進員養成講座(全6回)

日程: 5/17(金)～11/12(火)まで6回

内容: 調理実習5回

会場: 米子市福祉保健総合センター(ふれあいの里)

実習材料費: 300円程度/回

食生活改善推進員としてボランティア活動を実践する熱意のある方を対象にしています。受講希望の方は3月22日(金)までに公民館までお申し出ください。

※詳しくは公民館までお問合せください。

『広報よなご3月号』にも掲載予定です。

裏面もご覧下さい ↓

【2月 マンマ子育てサークル】

《定例会》

日時：2月14日（水）
午前10時30分～11時頃（10分前集合）
内容：和室で歌や工作など、色々な活動

《自主活動》

『アイシングクッキー作り♡』

日時：2月28日（水）午前10時～
場所：就将公民館 2階和室
内容：子どもが喜ぶかわいいアイシングクッキーを作ります。

参加費：一家庭 200円
持ち物：水分補給用のお茶、各自必要な物
申込み：2月21日（水）までに公民館へお申し込み下さい。



保健師の

《出張！なんでも健康相談》

2月8日（木）、3月14日（木）
公民館図書室
午後2時から午後4時



保健師の酒井です。月1回開催しています。予約不要です。赤ちゃんから大人の方まで、どなたでもお越しください。

米子市健康対策課 ☎23-5454

御礼

公民館のしめ縄をお世話になりました



今年も、陰田の足立節明様に作っていただきました。ありがとうございました。

タオルをご寄付いただきました



三味線同好会の山内謙一様よりたくさんのリユースタオルをご寄付いただきました。ありがとうございました。

報告

1月6日「新年書初め教室」開催（子どもネット主催）



少人数でしたが、先生に丁寧にご指導いただいて、全員集中して立派に書き上げました。

図書室からのお知らせ

タイトル	内容（本の帯から抜粋）	タイトル	内容（本の帯から抜粋）
現役弁護士作家がネコと解説にゃんこ刑法	刑法の合理性と奥深さをユルカワで学ぶ。	くもをさがす	カナダでがんになった。あなたにこれを読んでほしいと思った。
犬が看取り、猫がおくる、しあわせのホーム	犬たちと暮らす老人養護施設のあたたかな時間。	スピノザの診察室	現役医師として命と向き合い続けた著者が到達した「人の幸せ」とは。
副業おじさん「傷だらけの俺たちに明日はあるか」	おじさんの「副業」現場から現代日本を映し出す。	喫茶おじさん	松尾純一郎 57歳、バツイチ、無職。純喫茶を巡り「人生」を考える。
じい散歩	夫婦合わせてもうすぐ180歳。三人の息子は、全員独身。現代家族小説の白眉。	リカバリー・カバヒコ	公園の古びたカバの遊具、カバヒコ。カバヒコに触れると、治したいところが回復するという。
じい散歩（2）妻の反乱	夫婦あわせて180歳超。令和を生きるシニア世代。	ハヤブサ消防団	ハヤブサ地区に移り住んだミステリー作家が消防団に勧誘される。
教誨（きょうかい）	幼女二人を殺めた女性死刑囚、最期の言葉。事実と真実が反転する慟哭のラスト。	図書室に新しい本がはいりました！	